

# 1歳児クラス 8月 第1回 「くるまで おでかけ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「ブブー、一緒にドライブ行かない」と絵本を持って登場。</li> <li>講:子ども達と車・赤(色)それぞれの名称を確認後「良いね。どこにお出かけるのかな」「皆で一緒に行こうか?行きたい人!」と誘い、お話を始める。</li> </ul>	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>★絵本</li> <li>★iPad(シアターセット)</li> </ul>	
読み方	<p>①赤い車やことば、特に「かっくん」「でこぼこ」「くねくね」「ぐるぐる」「ぶぶー」などの擬態語や擬音に興味を持てるように読み進める。</p> <p>②時に子どもを巻き込みながら、ことばに合わせて身体を動かし楽しく読み進める。</p> <p>③車が走る道や周りの景色などにも目を向け、関心を持てるようにことばを添える。必要に応じて活動①で使用する提示用車カードを使い、道を走らせながら読み進めても楽しい。</p>	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を持って登場。ドライブに誘う。</li> </ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	数	おはじきを2個取り、車と交換することができる	
設問	おはじき「2個」と車を交換して走らせてみましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「くねくね・でこぼこ 色々な道を走って楽しそうだったね」</li> <li>・保:「ブブー 車でお出掛けですよ」提示用車カードを走らせながら楽しく登場。</li> </ul>	教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>車カード 1人1台</li> <li>提示用車カード</li> <li>※車カードは事前に両面テープを貼り合わせ立体に準備する</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「ドライブ良いな～先生も行きたいな」</li> <li>・保:「良いですよ。今日はおはじき2個と交換です。」おはじきを皿に入れて提示。</li> <li>・講:「先生がやってみるね。みんなも一緒に数えてね」 見本提示。「いち・に…」右手、左手順番におはじきを取り「全部で2」と両手のおはじきを見せる。「車をください」と意思表示をして車と交換する。 「ありがとう。ブブー」車を楽しそうに走らせる。「皆も行きたいね。皆の車もありますか?」</li> <li>・保:「ありますよ」と車カード提示。 子ども達に見本同様おはじきを両手で取らせ、子ども達からの「(車)ください」のことばを受けて、車と交換する。 ※おはじきを「いち・に」と一緒になって数え、3個目に手を伸ばす子には「ストップ」の声を掛けていく。また自ら手を伸ばさない子には講師・保育士が手の平に数えながら載せていく。</li> <li>・子:交換した車を手に持ち、机の上を走らせ楽しむ。</li> <li>・講:「ブブー」子ども達と一緒に楽しく車を走らせながら&lt;活動②&gt;へ進む。 ※エレビ音があると更にドライブが楽しめる</li> </ul>	保育士の役割	
活動②	興味	道路の周りの景色の変化に興味を持ちながら、ドライブごっこを楽しむ	<表> <裏> 
設問	道を走らせ「くねくね ひゅーん」とドライブごっこを楽しみましょう		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「ブブー車でドライブ楽しいね。」</li> <li>・保:「もっと遠くまでドライブ行かない?」提示用道カード(表)を持って登場。</li> </ul>	道カード(両面)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講:「良いね。くねくね ひゅーんって一緒に走ろうか?」</li> <li>・保:道カード(表)配布。</li> <li>・講:道の周りの景色を子ども達と確認。「みんなで一緒にしゅっぱーつ!」とドライブをスタートさせる。道の形に合わせて「ブブー」「くねくね」「ひゅーん」と擬音も合わせて楽しむ。横断歩道では「ストップ!横断歩道を牛さん、馬さんが通ります」トンネル前では「トンネル抜けると何処に行くのかな?」</li> </ul>	提示用道カード(両面)	

	とカードを裏返し「海だー！」と楽しく展開していく。 ※車を走らせながら道の周りの景色にも興味が持てるように話を自由に展開させながらドライブを楽しむ。 (例) 海辺のPに車を止めて海を眺める・ヨットや鳥の数を数える 等 ・子：講師の言葉を聞きながら周りの景色に興味を持ち自由にドライブを楽しむ。 ・講：「ドライブ楽しかったね。そろそろドライブはおしまいです。車は車庫に帰ります」と平たいカゴや箱を車庫に見立て「オーライオーライ車庫に入ります」等、工夫して車を楽しく回収。称賛して活動を終了する。	保育士の役割 ・道カード提示、配布 ・道の周りの景色にも目が向くように言葉かけをする ・車、道カードの回収 ・称賛
数チャレ		教材
設問		
活動内容	※今回は<活動①>を「数にチャレンジ」とします。	保育士の役割

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	子ども達の興味を引き出しながら読むことが出来たか
活動①数	「ください」「ありがとう」の行動も意識しながら車を交換されたか
活動②興味	車の運転を楽しんだり、魚や鳥の数を数えたり出来たか
数チャレ	活動①に含む

## 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・リズム \*\*\*

### ドライブごっこ

- ・リングやフープ、新聞紙を棒状に巻き、リング状に止めたものなどをハンドルに見立ててドライブごっこを楽しむ。
- ・「スタート」「ストップ」リズムの早い遅いを織り交ぜメリハリを持たせる。  
※エレビなどのリズムに合わせて行くと楽しい。  
※安全のために環境を整えて実施する。  
※衝突を避けるため回る方向を一定にする。  
※狭い場所や家庭では椅子に座って「くねくね道」「でこぼこ道」などと体を動かしてドライブ気分を楽しむのも良い。

しゅっぱーつ！  
ブッー!!

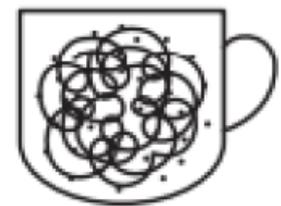


リズムに合わせて体の動きを変えたり、途中「ストップ」の声に合わせて動きを止めたりする活動は、子どもの心のコントロール力も高めます。



## 今月のえかきリズム

\*\*\* ジュース \*\*\*



えかきリズム  
の動画は  
こちら



楽習タイム  
の動画は  
こちら

